

# ● 主な事業の一部を紹介します ●

【新たな試み】 関連する複数の事業を1つのパッケージにまとめました。  
明確で分かりやすい重点メッセージとして、組織縦横断的に取り組み、効果をより高めていきます。

## 1 危機管理の徹底強化

これからの時代は、常に災害や犯罪などの危機があると認識し、市民や観光客などの生命財産を守るために体制整備・訓練・情報発信などを強化していきます。

### 地震災害をはじめとした災害対応パッケージ

▶ 災害対応トイレトレーラーの導入 **第2の戦略** 33,400千円

災害発生時への備えを強化、全国の被災地へトイレトレーラーを派遣した支援が可能に。



災害対応トイレトレーラー導入のイメージ

▶ 観光案内所周辺に観光・防災情報発信用電光掲示板の設置 **第3の戦略** 6,936千円

災害発生時、観光客などにも災害・防災情報などをリアルタイムに伝達

▶ 防災備蓄機能の強化 **第2の戦略** 35,000千円

大規模災害を見据えて、防災備蓄品を計画的に購入  
能登半島地震での課題でもあったトイレ不足に対応すべく、簡易トイレを購入

▶ ワンコイン浸水センサ実証実験 **第2の戦略** 818千円

市内7カ所のアンダーパスと高雄中央通りに浸水センサを設置  
リアルタイムに浸水状況を把握、迅速に対応する実証実験を実施



浸水センサ設置のイメージ

## 2 子どもまんなかの施策展開

子どもを令和の都だざいふの宝としてまんなかに位置付け、いきることをサポートし、すすくのびのびと成長できるよう、更なる居場所や出番づくりなど子ども施策を推進していきます。

### 給食パッケージ

▶ 小・中学校給食費の助成 **第2の戦略** 115,827千円

子どもが安心して栄養バランスのとれた食事を摂れるよう小・中学校給食費を3割程度助成



学校給食

### ひきこもり・不登校等対策パッケージ

▶ 地域の居場所づくり推進事業 **第2の戦略** 2,690千円

地域の人々が気軽に安心して参加できるコミュニティ食堂を開催する団体に助成  
コミュニティ食堂に合わせて地区公民館で市の事業を実施、地域コミュニティ活性化を推進

▶ 不登校児童生徒支援の推進 **第2の戦略** 77,739千円

サポートティーチャー(ST)とスクールソーシャルワーカー(SSW)を増員  
県内初となる全市立小・中学校にサポートルームを設置、子どもが安心して過ごせる居場所を確保

# 令和6年度 当初予算

問い合わせ 経営企画課 企画政策係(☎内線535)  
財政係(☎内線502・503) ページID:33875

本年度は、楠田市政2期目の公約「令和の都さらに羽ばたく太宰府～課題解決先進都市を目指して～」に基づき、最終年度を迎える第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(まちづくりビジョン)の集大成を念頭に置きながら、本市市政積年のもしくは社会先進的な課題の解決にも敢然と踏み出す「令和の都だざいふ課題解決予算」と銘打ちました。

従来の総合戦略の重点の中でも、危機管理の徹底強化、子どもまんなかの施策展開、市民と交流人口・関係人口の相互発展、新しい公共をテーマとした仕組みづくり、歳出入一体改革の推進という市政積年のもしくは社会先進的な課題の解決を最重点事項と位置付け予算化した結果、昨年度を3.8%上回り本市初の大台となる300億円を上回る予算となりました。

こうした総額を可能としたのは、歳入面において市税は現政権による定額減税分の影響を除けば3億円余の増加が見込まれ、ふるさと納税も20億円の増を見込むことから、併せて100億円を大きく超えるところまで大幅増加してきたことがあげられます。このため自主財源の割合も42.7%、減税の影響を除けば43.8%と、かつてと比べかなり充実してきました。

## 5つのポイント 従来の総合戦略の中でも、次の5つを最重点事項と位置付けました。 合計 4,975,533千円

- 1 危機管理の徹底強化 ..... 357,996千円
- 2 子どもまんなかの施策展開 ..... 1,809,206千円
- 3 市民と交流人口・関係人口の相互発展 ..... 1,348,467千円
- 4 新しい公共をテーマとした仕組みづくり ..... 155,305千円
- 5 歳出入一体改革の推進 ..... 1,304,559千円

## 総合戦略構想別で見ると 合計 4,797,912千円

- 第1の戦略 太宰府の底力総発揮構想(成長戦略) ..... 217,160千円
- 第2の戦略 太宰府型全世代居場所と出番構想(移住定住戦略) ..... 2,831,325千円
- 第3の戦略 令和発祥の都にふさわしい大太宰府構想(圏域拡大戦略) ..... 256,234千円
- 第4の戦略 1300年の歴史に思いを致す持続可能な太宰府構想(行財政改革戦略) ..... 1,493,193千円

## 世代・カテゴリ別で見ると 合計 30,029,570千円

安心して生み育てられる まちに(妊娠・出産期) 351,655千円	小さな子どもたちが すすくと(就学前児童) 2,889,425千円	子どもたちの心と身体に 栄養を(小・中学校児童生徒) 2,261,228千円	次代を担う子どもたちの 未来のために(子育て期全般) 2,990,181千円
いくつになっても チャレンジ(高齢者) 2,593,568千円	全世代が楽しく元気に 過ごせるまちに(全世代) 16,047,251千円	多様な人材の居場所と出番 づくり(女性・氷河期世代など) 168,436千円	障がいのある人に寄り添う サポート(全世代) 2,727,826千円

## 4 新しい公共をテーマとした仕組みづくり

自治会、関係機関、各分野の団体などと、防災や福祉、教育などさまざまなニーズや課題を持ち寄り、対話を重ね、役割を明確にし、課題解決を図る仕組みづくりを目指します。

### 新しい公共の仕組みづくりパッケージ

- ▶(仮称)新しい公共座談会の実施 **第4の戦略** 1,000千円  
各種団体などの多様な主体が参画し、対等な立場で対話協働を進める取り組みを実施
- ▶地域コミュニティの活性化 **第4の戦略** 66,378千円  
地域のリーダー的人材を育成、区自治会を支援
- ▶地球温暖化対策の推進 **第4の戦略** 24,000千円  
省エネ住宅・住宅用再生可能エネルギー発電などの設備・次世代自動車導入の補助を拡充
- ▶子宮頸がん・乳がん個別検診事業 **第2の戦略** 19,860千円  
集団検診と個別検診を実施、受診しやすい環境を整備



太陽光発電システム

## 5 世界に羽ばたく人材育成パッケージ

- ▶学生まちづくり課題解決プロジェクト **第1の戦略** 3,000千円  
小学校から大学までの児童生徒・学生からの提案を受け、まちづくりに反映するプロジェクトを新設
- ▶九州国立博物館ツアーズ **第2の戦略** 3,591千円  
市立小・中学校の児童生徒が九州国立博物館特別展を観覧グローバルな視点を持った子どもを育成
- ▶スケートボードパークなどの整備 **第1の戦略** 30,000千円  
松川体育館一帯を修繕、スケートボードパークなどを設置



子ども・学生未来会議



九州国立博物館

## 5 歳出入一体改革の推進

多様化し拡大する市民ニーズに応えつつ、持続可能な行財政運営を堅持するため、複数の事業を組織横断的に取り組み、歳出入一体改革を図ります。



水泳授業の風景

### 歳出入一体改革パッケージ

- ▶民間プールなどを活用した水泳授業委託 **第2の戦略** 23,862千円  
水泳授業委託する学校を増やし、効率的・効果的な授業を実施
- ▶太宰府館の活用方法にかかる民間活力導入手法検討事業 **第1の戦略** 15,000千円  
官民連携による民間活力の導入も含めた太宰府館の有効活用手法を検討



鳥獣被害対策の様子

- ▶市内照明(街路灯、防犯灯、公園灯)の一斉LED化 **第4の戦略**  
リース方式を活用  
電気料金約50%削減、CO<sub>2</sub>排出量約70%削減を見込む
- ▶(仮称)すぐやる班 **第4の戦略** 12,515千円  
鳥獣被害などの市民ニーズにより迅速かつ的確に対応できる体制を強化

## 3 市民と交流人口・関係人口の相互発展

住まう人も訪れる人もともに喜び合えるまちとして、交流人口・関係人口からの経済税収効果を飛躍的に高め、市民メリットを体感できる仕組みを創ることを目指します。

### 交流人口・関係人口による経済税収効果パッケージ

- ▶令和改元5年記念 **第3の戦略** 19,139千円  
「令和の都だざいふ」の魅力を広く発信する「令和改元5年記念事業」を実施  
(仮称)令和万葉館の設置を調査研究
- ▶観光回遊ルートの拡充 **第1の戦略** 8,528千円  
地域のアクティブシニアをおもてなし人材とするインバウンド向け体験メニューを造成  
地域の事業者と連携、丸1日滞在する観光メニューを造成



令和元年に実施した「令和」人文字プロジェクト

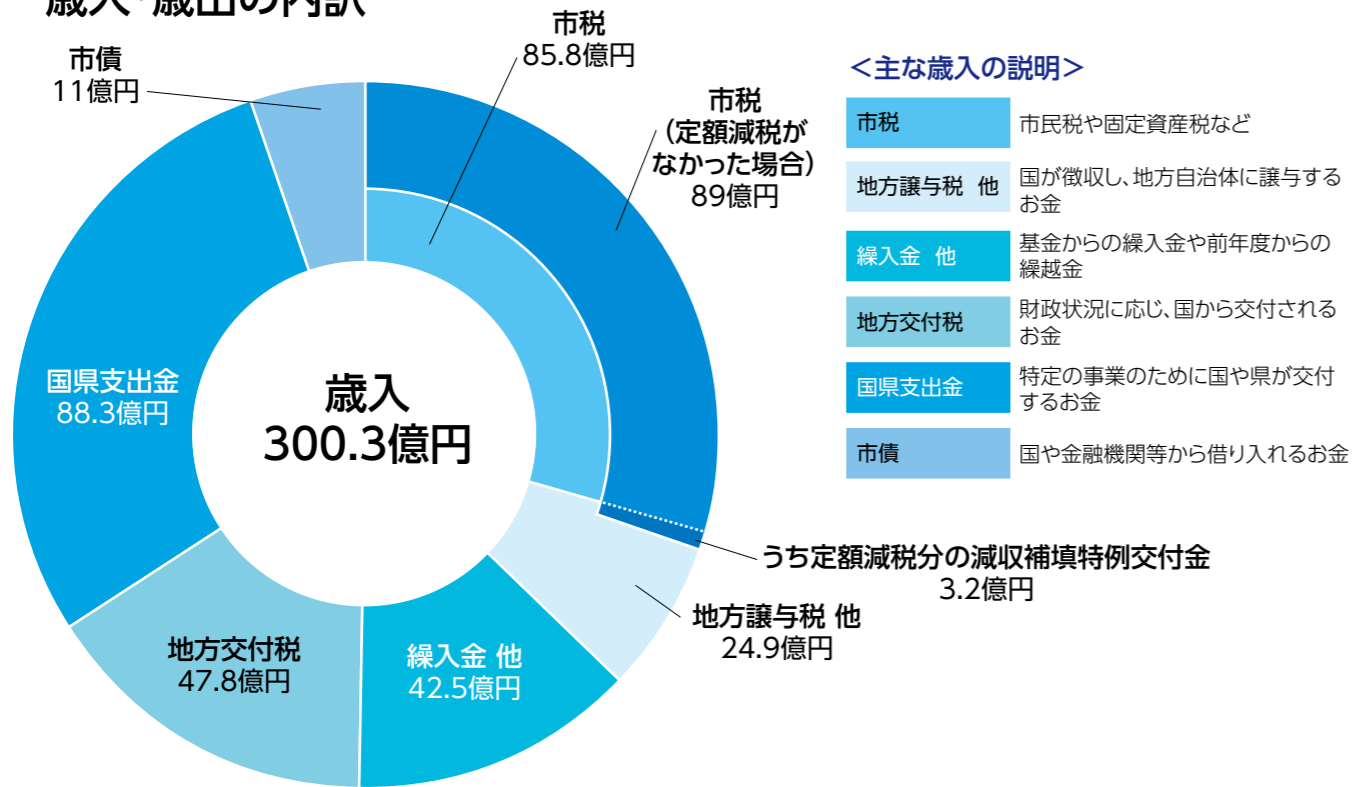
### オーバーツーリズム対策パッケージ

- ▶交通情報案内システムの充実 **第4の戦略** 6,144千円  
観光客の駐車場利用を分散化、公共交通の利用促進  
駐車場満空情報自動判定を実装
- ▶マルチモーダルサービス導入実証事業 **第3の戦略** 537千円  
複数の交通手段を、検索・予約・決済まで一括で行うマース(MaaS)を導入



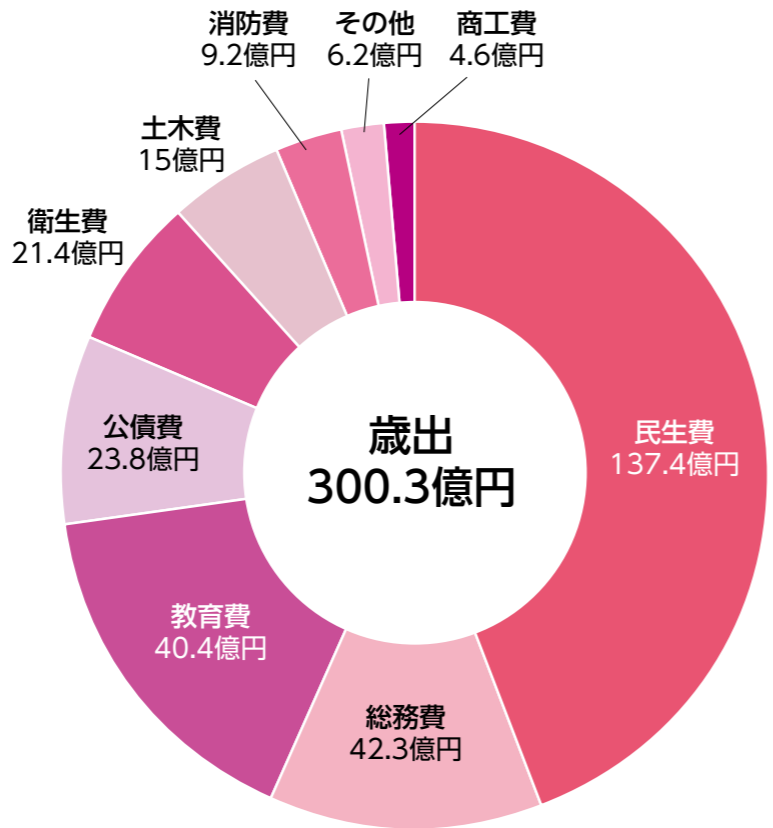
マルチモーダルサービス導入実証事業

### 歳入・歳出の内訳



#### <主な歳入の説明>

市税	市民税や固定資産税など
地方譲与税 他	国が徴収し、地方自治体に譲与するお金
繰入金 他	基金からの繰入金や前年度からの繰越金
地方交付税	財政状況に応じ、国から交付されるお金
国県支出金	特定の事業のために国や県が交付するお金
市債	国や金融機関等から借り入れるお金



#### <主な歳出の説明>

民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉の費用
総務費	市の運営、戸籍、選挙など
教育費	小・中学校の運営、文化スポーツの振興
公債費	借入金の返済
衛生費	健康づくり、ごみ処理費用
土木費	道路や公園などの整備
消防費	防災費用
その他	議会、農林水産業など
商工費	商工業の振興

### その他の会計

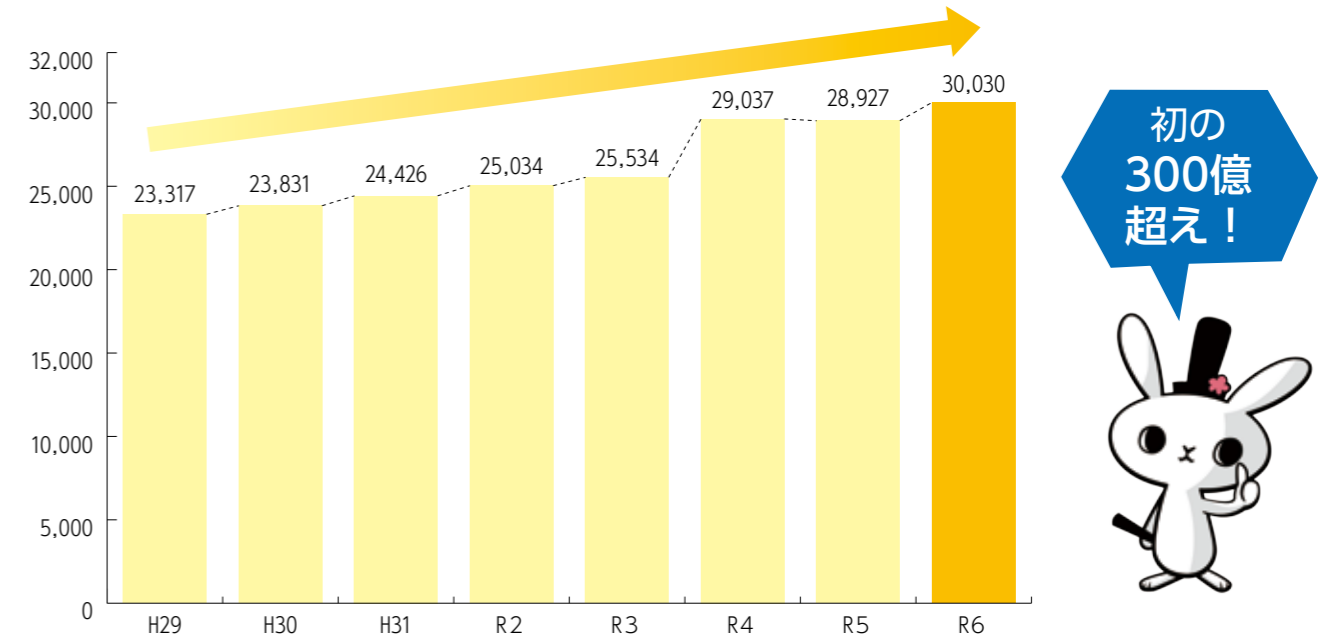
特別会計	国民健康保険や介護保険などの特定の事業を行う会計	149億3,972万円
公営企業会計	市が経営する企業の会計(水道・下水道)	46億9,431万円 (支出ベース)

## ●数字で財政面からお知らせします●

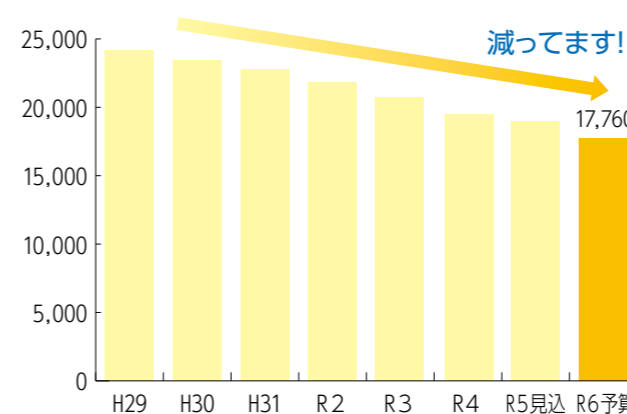
**一般会計** 福祉・教育・土木・衛生などの市町村の基本的な施策を行うための会計 **300億2,957万円**

「令和の都だざいふ課題解決予算」と位置づけ、市政積年のもしくは社会先進的な課題を解決するための最重点予算をはじめとして、まちづくりビジョンに基づく施策を多数盛り込み、市民ニーズに可能な限り沿った予算とした結果、本市初の大台となる300億円を超える規模になりました。

### 一般会計予算の推移

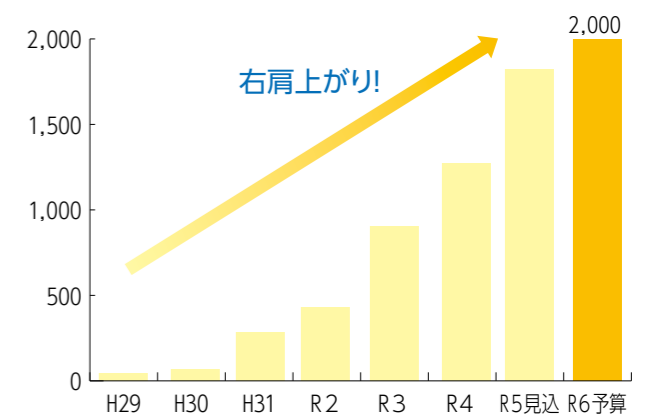


### 市債(借金)の推移



将来の世代へ可能な限り負担をあと送りしない方針のもと、市債の新規発行の抑制に努めています。市債残高は年々減少しており、財政状況のさらなる健全化を図っています。

### ふるさと納税の推移



魅力的な返礼品の拡充、積極的な営業活動などにより、毎年着実に寄附額を伸ばしています。令和6年度は寄附額20億円の目標とし、市民へのさらなる還元に取り組めます。